

アイデアの名称 占いペン

● アイディアの概要

このアイディアは占いが出来るペンである。思いついたきっかけはペンの柄が色あせてしまい、徐々に色が剥がれて透明になってしまうことが悪く感じたからである。そこで、たくさん使ったことを美直に喜ぶことができるように、色が剥がれたら見ることの出来る占いをペンの中に入れるという案を思いついた。逆に言えば、占いを見るためにはたくさんペンを使わなければならないと言うことだ。これは勉強嫌いな子供にとってモチベーションになると考えた。モチベーションを維持するためには、どんな色であってもポジティブな意味限定にする。これは学生が一番ペンを扱う時はテスト前であり、テスト前に木がティパな意味を持つと、やる気や自信がなくなってしまうを防ぐためである。そしてインクの減りも分かるように横にインクの残量が見ることが出来るメーターをつける。このインクメーターのデザインで、メモリをつけ、減り具合に応じて応援メッセージを取り付ける。

● ビジネスのイメージ

最初は普通のペンの見た目で、横にインクの残量が見えるメーターがついている。メーターには目盛りがあり、メモリに応じて応援メッセージが見えるようになる。使っていく度に色あせてきて、中身の占いが見えるようになる。中身の色によって占いが異なるようにする。例えば中身の色が水色であれば、色占いを参考にし、「冷静になれる」や「人との交流が増える」などという占いになる。どんな色であっても木がティパな意味を入れないことで、よりモチベーションが維持できる。

● アイディアのポイント

①市場性・実現可能性

購入する人は、学生をターゲットとする。その中でも小学生はシャープペンシルなどは使えないため、中高生に絞る。採算の見込みありと考える。テスト前や受験期では応援メッセージが響きやすいと思うので、学生には需要があると考える。

②新規性・独創性

調べた際に類似商品などは見当たらなかったため、新しいアイディアである。

③アイディアのおもしろさ

このアイディアの面白さは、インクのメーターの応援メッセージといい、占いの色といい、使い続けなければ見えないというところである。使い続けた分、自分だけのメッセージが見え、勉強へのモチベーションも上がることが狙いである。